

日本安全保障戦略研究所（SSRI）と 台湾国防部整合評估司（整評司）との意見交換会

SSRI は、2023 年 12 月に台湾国防部整評司（Department of Integrated Assessment：総合評価局）*との意見交換を行った。

この意見交換には、国防部（J2、J7）國防大學からも参加者がおり、その概要は下記の通りである。

*国防部整評司は、さまざまな国防研究や政策立案の参考となる国際戦略環境を分析するとともに、国防資源の統合・配分評価等を行い、将来を見据えた総合的かつ合理的な意思決定に資するよう国防部長へ必要な提案を行う。また、外国シンクタンクなどとの連携を図りつつ留学生を派遣するなどの業務を担当している。

意見交換会の概要

○日時：2023 年 12 月 14 日（木）0930～1230

○場所：國防院會議室

○参加者：

<日本側>	<台湾側>
高井 晋 理事長 小野田 治 上席研究員 矢野 一樹 上席研究員 小川 清史 上席研究員 岩本 由起子 研究員 邱伯 浩 研究員 門間 理良（元防衛研究所地域研究部長 拓殖大）	整評司 数名（含む J2、J3 部員） 國防大學教授

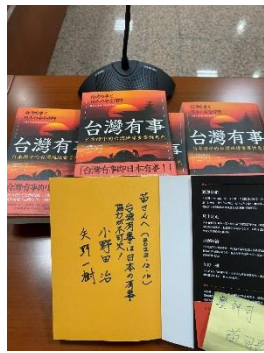
○テーマ：台湾と日本の安全保障・防衛の交流

○成果；

意見交流のテーマは、台湾海峡危機から中国の台湾統一武力侵攻に至るまでの間の日本の対応についてであった。

すなわち、グレーゾーン事態における台湾在留邦人の引き揚げ問題、中国の台湾侵攻の可能性、侵攻後の日本の自衛隊の行動等について発表後、熱心な意見交換が行われた。

テーマに沿って極めて有意義な意見交換を行うことが出来た。また、今後、定期的に意見交換の機会を設けることでも意見の一致を見た。



○歓迎晩餐会 12月14日の意見交換会に先立ち、13日夜、台湾国防部副部長(副大臣)主催の歓迎晩餐会が催され、日台の安全保障・防衛交流や協力について和やかに意見交換を行った。

台湾国防部副部長(副大臣)と高井理事長



台湾国防部整評司司長と高井理事長



